

事務事業評価表 平成22年度

政策 安全で快適な都市生活の充実  
 施策 交通環境の充実  
 基本事業 安全で快適な道路づくり

事業名 **道路景観づくり推進事業**

[0260]

部名	建設部	事業開始年度	- 年度	実施計画事業認定	対象
課名	土木事務所	事業終了年度	- 年度	会計区分	一般会計

事務事業の目的と成果	
対象	(誰、何に対して事業を行うのか) ・市内の道路 ・違反広告物
意図	(この事業によって対象をどのような状態にしたいのか) 道路の美観風致の維持、整然とした街並みとなるために違反広告物を放置しづらくなる。
手段	(事務事業の内容、やり方、手段) ・北海道屋外広告物条例に違反するはり紙、はり札及び立看板を除却する。 ・広告主への除却指導(年数回) ・違反広告物の除却(年4回) ・石狩支庁への除却数の報告(年2回)

事業量・コスト指標の推移						
区分		単位	19年度実績	20年度実績	21年度実績	22年度当初
対象指標1	市内の国道 道道 市道実延長	km	864	868	874	874
対象指標2						
活動指標1	広告主への指導件数	件	24	15	26	50
活動指標2						
成果指標1	違反広告物の除却数	枚	6,445	4,123	1,244	6,000
成果指標2						
単位コスト指標						
事業費計(A)		千円	1,362	1,363	1,343	1,375
正職員人件費(B)		千円	5,024	4,179	4,149	4,164
<b>総事業費(A) + (B)</b>		千円	6,386	5,542	5,492	5,539

費用内訳	
21年度	役務費 2千円、委託料 1,340千円

## 事業を取り巻く環境変化

事業開始背景		事業を取り巻く環境変化	道路の美観風致を維持するとともに、公衆に対する危害の防止を目的とした。現在、道からの交付金を基に事業を実施している。
--------	--	-------------	--

## 21年度の実績による事業課の評価（7月時点）

(1)税金を使って達成する目的（対象と意図）ですか？市の役割や守備範囲にあった目的ですか？

義務的事務事業

妥当である

妥当性が低い

理由  
・  
根拠は？

北海道からの委任により、国道・道道・市道の違反広告物に対する撤去が義務付けられている。  
違反広告物は、電柱や街路樹を目的外で占有する行為であることから、市が業務に携わる必要性は高い。  
(屋外広告物法、北海道屋外広告物条例)

(2)上位の基本事業への貢献度は大きいですか？

貢献度大きい

貢献度ふつう

貢献度小さい

基礎的事務事業

理由  
・  
根拠は？

違反広告物を除却することにより、美観維持に貢献できる。

(3)計画どおりに成果はあがっていますか？計画どおりに成果がでていない理由、でていない理由は何ですか？

あがっている

どちらかといえばあがっている

あがらない

理由  
・  
根拠は？

順調に除却が進んでいる。違反広告物の総数が減っている。

(4)成果が向上する余地（可能性）は、ありますか？その理由は何ですか？

成果向上余地 大

成果向上余地 中

成果向上余地 小・なし

理由  
・  
根拠は？

市が率先して除却することにより、市民への啓発を広げることで、除却の一部を一般市民の協力により成果の向上が可能となる。

(5)現状の成果を落とさずにコスト（予算＋所要時間）を削減する新たな方法はありませんか？（受益者負担含む）

ある

ない

理由  
・  
根拠は？

原因者に除去を徹底させる。